

専門図書館協議会とは

～ 「専図協」は専門図書館界のプラットフォームを目指します ～

専門図書館協議会、略して「専図協」(せんときょう)と呼んでください。

英語表記では「SENTOKYO」または「Japan Special Libraries Association」

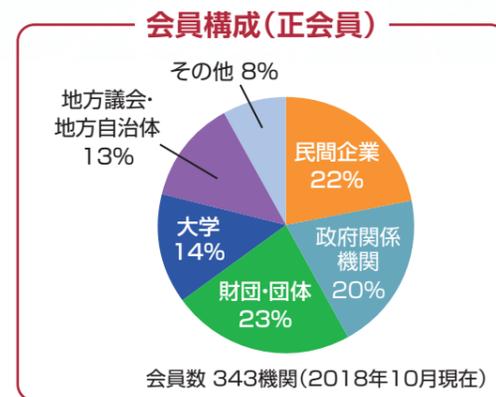
略して「JSLA」です。

企業、学会・団体、大学、官公庁などの図書館や資料室、情報管理部門が会員となり、相互協力と連携を図ることを目的に1952年に設立されました。

2014年4月に新生「専図協」としてパワーアップし、活発でユニークな活動を続けています。

ビジョン
Vision

「専門図書館」「専門情報機関」の有機的連携を図り、その向上発展を通じて社会に貢献します。



- 「専門図書館員」や「情報専門家」の拠点として、国内外に向けた活動
会員機関や関係団体などとの連携・ネットワーク化の推進 など
- 「専門図書館員」や「情報専門家」の資質や能力の向上への取組
研修会／セミナーの実施・情報交換・情報発信 など
- 「専門情報機関」や「情報専門家」の役割・価値の社会的認知度向上活動
会員機関や専門図書館員・情報専門家の活動状況・情報発信 など

ミッション
Mission



専門図書館協議会 事務局

〒104-0033

東京都中央区新川1-11-14 日本図書館協会会館6階

TEL: 03-3537-8335 FAX: 03-3537-8336

URL: <https://jsla.or.jp/> e-mail: jsla@jsla.or.jp

せんときょう
専図協は

資料・情報部門に
携わる人の強い味方です!



全国研究集会記念講演風景



会員になると...

1 人脈づくりができます

- ◆総会・全国研究集会、イブニングセミナー、地方議会図書室等職員研修会などの《会員交流会》を通じて、人脈・ネットワークの構築ができます。
- ◆各種《委員会》《地区連絡会》へ参画することで、より深く会員相互の交流が図れます。
- ◆これらは、会員の皆様の有益な財産になります。



通常総会風景



地方議会図書室等職員研修会

2 研修会・セミナーへ参加できます

- ◆情報技術や図書館運営に関する多くのテーマが発表される《全国研究集会》(年1回開催)へ参加できます。
- ◆バラエティに富んだ《研修会》《セミナー》《見学会》等に参加することができます。
- ◆こうした多彩なイベントに参加することで、専門図書館等の運営上の課題解決に役立てることができます。



全国研究集会 分科会



見学会

3 出版物が届きます

- ◆機関誌「専門図書館」(隔月刊)が会員機関に届きます。専門図書館の動向や最新の研究、豊富な事例を把握することができます。
- ◆『専門図書館と著作権Q&A』などの出版物が届きます。
- ◆全国の情報機関を網羅する国内唯一のディレクトリ『専門情報機関総覧』を会員割引価格または無料で入手できます。

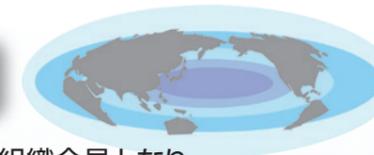


4 専門図書館情報が得られます



- ◆ホームページ、メールマガジン、SNSなどを活用して専門図書館の情報を入手できます。
- ◆会員専用ホームページで、専図協の活動内容の詳細がわかります。

5 海外の専門図書館と交流ができます



- ◆当協会は、SLA(米国専門図書館協会)、IFLA(国際図書館連盟)の組織会員となり、海外の情報関連団体の研究会への参加や視察を行っています。
- ◆KSLA(韓国専門図書館協議会)と文書・情報交換や情報専門家同士の交流を行っています。
- ◆ICoASL(アジア専門図書館国際会議)へ参加するなど、アジアの専門図書館員を支援しています。

入会について

- 入会申込書に必要事項をご記入の上、事務局あてに申込書を送付してください。
- 会費は、正会員が1口4万円から、賛助会員が1口5万円からとなり、負担口数により会員特典は異なります。
- 詳細は、別紙<入会方法・会員特典>を参照ください。